

授業科目名 Course Title	生命倫理学 Bioethics	科目種別 Course Type	選択必修科目 Compulsory Elective Subject
領域 Field	社会・行動科学 Social and Behavioural Science	分野 Department	
担当教員 Instructor	本田 育美 ○ 飯島 祥彦 HONDA Ikumi ○ IIJIMA Yoshihiko		
単位数 Number of Credits	2単位 2 credits		
期間・曜日・時限 Time and Date	2コマ連続で開講する。授業内でグループ討議も取り入れる予定。 ※開講日は、4/26, 5/10, 5/24, 5/31, 6/7, 6/14, 6/21 の全7回を予定している。 【CNSコース】 なお、CNSコースは、追加で講義、ディスカッション、演習によって行う。 受講者は、自分の経験あるいは文献等から得た事例について、講義、演習の中で意見交換を行っていく。なお、授業の進捗によっては、課題レポートを課す場合もある。		
実施場所 Place	対面式またはオンラインとのハイブリッドで実施する予定です。		
授業形態 Type of Class	授業は基本対面形式にて実施する。 (授業形態のスケジュールは、学期開始時にTACTにて通知する)		
授業の目的 Objectives of the Course	医療の最先端での生命のコントロールにつながる新しい技術の開発の一方で、生と死の間でのターミナルケアのあり方、さらには、限られた医療資源、財政の中での超高齢・少子社会における保健医療のあり方等が問われている。保健医療に携わる者として、これら生命倫理上の問題を理解するための基礎的知識を習得し、より適切な対応のための問題解決能力を育成することを目指す。 さらに、専門看護師を目指す者には、これらの基礎的知識をもとに、より具体的な看護事例に基づいて臨床場面における問題解決能力を養うことを目的とする。 This course introduces the foundations of Bioethics regarding terminal care, advanced medical technology and other life and death issues. Throughout lecture and discussion, students will obtain the ability to notice and recognize the ethical problems and explore the way of problem solving them.		
学習到達目標 Goals of the Course	1.生命倫理とそれに関する法規、背景にある倫理原則を理解する。 2.具体的事例に対して、倫理原則や法の考え方に則って自分の意見を述べるができるようにする。 1.Understand bioethics, related laws and ethical principles. 2.To be able to express own opinions on specific cases in accordance with ethical principles and legal ideas		
授業の構成 Course Content	以下の内容を予定している。 1. 生命倫理総論／情報倫理、情報と差別 2. 医薬品開発・露駅相反／事例検討 3. 生殖補助医療／人工妊娠中絶 4. 脳死と臓器移植／医療資源の配分 5. 研究倫理 6. インフォームド・コンセントと意思決定支援 7. 法と倫理とガイドライン（人生の最終段階に焦点を当てて） ※ 受講生との協議等により、講義内容を変更することもある。		
教科書・参考図書等 Textbooks/References	講義の中で、文献や資料を紹介する。／ Will be introduced literature and materials in the class.		
成績評価方法・基準 Course Evaluation Method and Criteria	出席、授業への取り組み、および成果発表、課題レポートが課された場合はその成績を総合的に評価する。 Grading will be decided based on attendance, reports, and the quality of presentation of a group work regarding ethical issues.		
履修条件・関連する科目 Prerequisites/Related Courses	特になし。 Nothing.		
時間外学習等 Self-directed Learning Outside Course Hours	事前に予習し、必要時、レポート内容についてプレゼンできるように準備する。復習して考察を深める。		
質問への対応方法 How to Respond to Questions	適宜指示する。 To be presented on demand.		
備考 Additonal Information	遠隔授業で行う際は、TACTを用います。大幸キャンパス開講科目は学習計画書の提出とは別に、自身での履修登録が必要です。		